

ウルトラマンシンフォニー with 東京フィルハーモニー交響楽団 コンサート 2013

フルオーケストラによる
迫力のウルトラステージ!
ウルトラ史上に刻まれる
《奇跡》のコンサートに
あなたもぜひお立会ください!!



指揮
角田鋼亮
交響詩ウルトラセブン指揮
冬木透
MC/歌
つるの剛士

出演
黒部進/桜井浩子
森次晃嗣/ひし美ゆり子
中西圭三/jammin' Zeb

特別出演
庵野秀明
(監督・プロデューサー)



2013年9月1日(日) 東京芸術劇場 コンサートホール

昼の部:開場12:30/開演13:30 夜の部:開場17:00/開演18:00

※開場・開演時間は変更になる場合がございます。※夜の部のみ1曲追加になります。

●全席指定(税込) SS席/¥15,000 SS席限定特典:50周年記念特別冊子・SPECIAL GUEST PASS / ウルトラヒーローとのミートアンドグリーティング S席/¥8,000 A席/¥6,500 B席/¥5,000 小学生 各券種¥1,000引き ※身分証明書を提示していただく場合がございます。※未就学児入場不可

2013年7月27日(土)より一般発売開始

キヨードー東京 0570-550-799 <http://kyodotokyo.com/> ●チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:205-132) ●イープラス <http://eplus.jp/> (PC&携帯)
●ローソンチケット 0570-084-003 (Lコード:36663) ●CNプレイガイド 0570-08-9999

詳しくは公式Webサイト: <http://m-78.jp/ultraman-symphony/>

主催:円谷プロダクション/キヨードー東京/日本テレビ/読売新聞社/WOWOW 協賛:◎CRALES/京楽産業ホールディングス/エプソン販売 特別協力:日本コロムビア

僕にとって音楽といえば劇伴です。買っているCDのほとんどがサウンドトラックです。

中でも円谷作品の音楽は特別な存在です。

小学校の時に初めて買ってもらったレコードがウルトラマンでした。友達の家に行き、何度も繰り返し聴いたソノシートがマイティジャックでした。ちなみに、生涯で一番聴いているのがマイティジャックの歌だと思います。そして、高校時代のサウンドウルトラマンの衝撃。大好きな劇伴音楽だけを聴ける幸せがそこから始まりました。

そして今、その音楽群を生で聴ける喜びに満ちた機会に巡り会えた事は、本当に幸せだと感じています。

ありがとうございます。

特別出演
庵野秀明
(監督・プロデューサー)



予定プログラム

ウルトラマン、ウルトラセブン、円谷作品の名曲達を豪華オーケストラが生演奏!

- 歴代のウルトラマンシリーズより(ウルトラQ、ウルトラマン、ウルトラセブン他)
- ウルトラ以外の円谷シリーズより(快獣ブースカ、怪奇大作戦、ミラーマン他)
- オーケストラをBGMにウルトラの名シーンを再現!
- 庵野秀明監督によるリクエスト&トークコーナー
- 作曲者 冬木透 指揮により「交響詩ウルトラセブン」

出演者



MC/歌
つるの剛士
「ウルトラマンダイナ」
アスカ・シン隊員役



出演
黒部進
「ウルトラマン」
ハヤタ隊員役



出演
桜井浩子
「ウルトラマン」
フジ・アキコ隊員役



出演
森次晃嗣
「ウルトラセブン」
モロボシ・ダン隊員役



出演
ひし美ゆり子
「ウルトラセブン」
友里アンス隊員役



歌
中西圭三



歌
jammin' Zeb



指揮
角田鋼亮

2006年、第3回ドイツ全音楽大学・指揮コンクールで最高位を獲得。2008年、第4回カラヤン生誕100周年記念の同コンクールでも2位入賞を果たした。2010年、第3回マーラー指揮コンクールでは最終の6人に残った。

東京藝術大学音楽学部指揮科、同大学院、並びにベルリン音楽大学“ハンス・アイスター”指揮科ディプロム課程、国家演奏家資格課程を修了。指揮法を松尾葉子、佐藤功太郎、クリスティアン・エーヴァルト、ピアノを佐藤俊、スザンヌ・グリュツマン、コレベティトゥアをアレキサンダー・ヴィトリノ各氏に師事。2000、01、02年度野村学芸財団の奨学生となる。02年には安宅賞を受賞。

これまで共演したオーケストラはコンツェルトハウスオーケストラ・ベルリン、ブランデンブルク交響楽団、ドレスデン州立劇場オーケストラ、上海歌劇院管弦楽団、東京都交響楽団、東京交響楽団、大阪交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、ニューフィルハーモニー・オーケストラ千葉、瀬戸フィルハーモニー交響楽団、横浜シンフォニエッタなど。

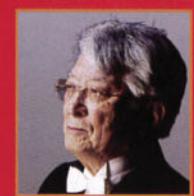
オペラ、バレエ、ミュージカルの分野でも活躍。新国立劇場、二期会、東京室内歌劇場では公演により副指揮者、合唱指揮者を務める。テレビ・ドラマ「新春スペシャル・のだめカンタービレ」においては指揮指導を、映画「のだめカンタービレ・最終楽章」では、それに加え千秋真一役のピアノ演奏手元吹き替えを務めた。現在NHKカルチャ青山教室、名古屋教室、二期会研修所の講師を務めるなど活動の幅を広げている。

演奏

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。2011年、日本のオーケストラとして最初の100周年を迎える。約150名のメンバーをもち、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつオーケストラ。2010年4月より、ベルリン国立歌劇場やメトロポリタン歌劇場をはじめとする世界の楽壇で活躍するダン・エッティンガーを常任指揮者に迎える。自主公演の他、新国立劇場などのオペラ・バレエ演奏、NHK他の放送演奏など、高水準の演奏活動を展開。海外公演も積極的に行い、特に2005年11月のチョン・ミョンファン指揮による「日中韓未来へのフレンドシップツアー」では、中国、韓国で7公演を実施し、各地で絶賛を博し「世界のファーストクラス・オーケストラ」を強く印象づけた。オーチャードホールとフランチャイズ契約を結び、文京区、千葉市、軽井沢町と事業提携している。

交響詩ウルトラセブン指揮
冬木透 (本名: 藤田尚昊)



日本作曲家協議会会員、日本現代音楽協会会員
日本グレゴリオ聖歌学会会員

《主な作品》

オルガン曲「黙示録による幻想曲」、合唱曲「黙示録によるモテット」、FLと打楽器のための「封印の書」、合唱曲「ハーモニーの輪」、贊美歌「ガラリヤの風かおる丘で」、ほか小中学校教科書所載唱歌。「ウルトラセブン」をはじめとするウルトラマン・シリーズ、そのほかテレビ、映画等の音楽多数。

《略歴》

1935年	旧満州国新京市(中国長春市)に生まれる	1967年	「ウルトラセブン」音楽
1945年	錦州市にて終戦を迎える	1971年	「帰ってきたウルトラマン」音楽
1948年	上海市に移転	1971年	「ミラーマン」音楽
1949年	日本に引き揚げ	1972年	「ウルトラマンA」音楽
1952年	エリザベート音楽短大作曲家に入学	1974年	「ウルトラマンレオ」音楽
	安部幸明、市場幸介氏に師事	1979年	「ザ・ウルトラマン」音楽
1954年	同卒	1980年	「ウルトラマン80」音楽
1955年	同 宗教音楽専攻科終了、作曲家助手に就任	1997年	桐朋学園大学教授職を退職
1956年	上京、ラジオ東京(現東京放送=TBS)音響課入社	2000年	「ウルトラマンネオ」音楽
1957年	国立音楽大学・作曲科第3学年に編入、高田三郎氏に師事	2001年	「ウルトラマンコスモス」音楽
1959年	同卒	2005年	「ウルトラマンマックス」音楽
1961年	作曲活動に専念するためにTBS退社	2006年	「ウルトラマンメビウス」音楽
1964年	桐朋学園大学音楽学部・作曲理論科に奉職	2007年	「怪奇大作戦セカンドファイル」音楽
		2008年	「大決戦!超ウルトラ8兄弟」
		2009年	冬木透 conducts ウルトラセブン指揮 同コンサートCD、DVDを発売

